

第4回豊中市中学校教科用図書選定委員会会議録

1. 日 時 令和6年(2024年)7月16日(火)14時00分～17時00分

2. 場 所 豊中市役所第一庁舎 教育委員室

3. 出席者 委員13名

4. 内 容

(1) 委員長あいさつ

(2) 答申資料の策定について

①各種目教科用図書の選定について

・選定手順と評価「◎」「○」について確認する。

②選定資料について

・調査に関わる報告書及び確認された聞き取り内容をもとに、各中学校からの所見も参考にし、種目ごとに評価していき、答申を策定していく。

③種目ごとに審議

【国語】

○委員長：国語について意見ををお願いしたい。

○委 員：調査員の評価は三省堂と光村だった。三省堂のチャート「読む」と「書く」が連動というのは実感している。

○委 員：三省堂の特徴は「読む」と「書く」の連動。「書く」に課題が多い教科だが、「読む」と連動して進められるのがよい。

○委 員：子どもは二次元コードをよく活用している。

○委 員：三省堂は思考の方法のイメージが付きやすい。教科書をヒントに主体的、協働的に学ぶことができる。また、何かあれば教科書に戻ることができる。

○委員長：三省堂の意見が多いが、三省堂「◎」でよいか

○全委員：異議なし

【書写】

○委員長：書写について意見ををお願いしたい。

○委 員：報告会では光村の評価が高かった。書写ブックの別冊があり、練習量が豊富。二次元コードも豊富で個別学習がしやすい。

○委 員：光村は手本が上、練習が下にあり、右利き、左利き関係なく練習できる。

○委 員：光村。手本が見開きで見やすい。また、見本に名前の記載があり、全体のバランス

がつかみやすい。

○委員：光村は運筆についても工夫されている。

○委員長：光村「◎」でよいか。

○全委員：異議なし

【社会（地理的分野）】

○委員長：地理について意見をお願いしたい。

○委員：どの発行者も資料が多く、甲乙つけがたいが、日文は導入で何を学ぶかが明確で、見方・考え方が補足されている。子どもが自ら考え、学ぶことができるのではないかな。

○委員：SDGsについても日文は豊富という調査報告もあった。これから生きていく子どもにとっては大切なのではないかな。

○委員長：地理、歴史は同じ学年で学ぶ。発行者を揃えた方がよいという意見も聞いたことがある。

○委員：教出は読みやすい。歴史との関連を考えると日文の方が評価できる。

○委員：教出はまとめを大事にするような展開。日文は学習のはじめに問いを立てて進める構成。

○委員：東書は図・表・挿絵が見やすい。

○委員長：現在使用しているのは東書だが、皆さんの意見をまとめると、日文「◎」、教出「○」としてよいか。

○全委員：異議なし。

【地図】

○委員長：調査員報告会では「帝国」の評価が高かった。

○委員：帝国は色が濃く、山岳地帯等の見やすさがある。

○委員：都市名は東書の方が見つけやすい。

○委員：帝国の「地図で発見」では、子どもが地図から考えていける工夫がされている。

○委員：帝国の使い方のページは、見やすく、工夫されている。

○委員長：地図は帝国「◎」でよいか。

○全委員：異議なし。

【社会（歴史的分野）】

- 委員長：歴史について意見をお願いしたい。
- 委員：日文と帝国は背表紙が時代ごとに色分けされており、見やすい。
- 委員：帝国の写真や資料は印象づける工夫がされている。
- 委員：日文は見開きごとに二次元コードがあり豊富。自学自習に向いている。
- 委員：東書はアイヌ文化も大きく取り上げており、人権課題にも向き合える。1つの事実について、いろいろな見方・考え方がある。そのため、偏りが無い方が教科書には向いている。
- 委員：豊中市と沖縄市は兄弟都市。沖縄戦のことを大きく取り上げているのは帝国。
- 委員：小中一貫教育を考えると、小学校からのつながりは大切。日文の総合所見にはつながりのことを記載したい。
- 委員長：皆さんの意見をまとめると、日文「◎」、東書「○」、帝国「○」となるが、どうか。
- 全委員：異議なし。

【社会（公民的分野）】

- 委員長：帝国に次いで、教出と日文の順で評価が高かった。意見をお願いしたい。
- 委員：帝国の後ろには探究的学習のページがあり、高校との接続が意識されている。
- 委員：東書のまとめの活動が見やすい。また、主体的に考える場面がある。
- 委員：帝国は展開がわかりやすい
- 委員長：皆さんの意見をまとめると、帝国に「◎」、東書に「○」でよろしいか。
- 全委員：異議なし。

【数学】

- 委員長：東書を評価する意見が多かった。数学で意見をお願いしたい。
- 委員：東書は人権への配慮がとてもよい。性別を分けての問題がない。また、「はるき」「あおい」など、名前にも配慮が見られる。
- 委員：東書には0章の設定があり、小学校とのつながりが意識されている。
- 委員：大日本は難易度を分けて構成されているため、子どもの自学へつなげられる。
- 委員：啓林館は今まで補充問題が後ろにあったが、二次元コードに集約されており、教科書が薄くなっている。
- 委員長：皆さんの意見をまとめると、東書「◎」、大日本「○」、啓林館「○」となる。よろしいか。

○全委員：異議なし。

【理科】

○委員長：理科について意見をお願いしたい。

○委員：啓林館は見やすく、大事な用語にもルビ振りがある。文字の大きさも見やすい。

○委員：啓林館は写真と文章の構成がわかりやすい。まとめにもイラストが多い。

○委員：安全面について、啓林館、学図はマークで注意喚起を促している。

○委員：東書は学習内容が整理されている。ここを見れば大事なことがわかる。

○委員長：意見をまとめると、啓林館「◎」、東書「○」、学図「○」でよろしいか。

○全委員：異議なし。

【音楽（一般）】

○委員長：報告会では教芸が評価されていた。音楽一般について、意見をお願いしたい。

○委員：教芸はパート別に音源が取れるため、自分のパートを自学できる。

○委員：教出は「コンピュータで表現しよう」という特徴がある。こちらもよさであり、評価に値するのではないか。

○委員：主体的に取り組める部分が多いのは教芸。歌いやすい構成となっている。

○委員長：教芸を推す意見が多い。教出も推薦するが、皆さんの意見をまとめると教芸「◎」、教出「○」ということでよろしいか。

○全委員：異議なし。

【音楽（器楽）】

○委員長：音楽の器楽についてはどうか。

○委員：教芸はコードではなくドレミ等の音から入っており、初心者でもギターが弾きやすい。

○委員長：教芸「◎」でよろしいか。

○全委員：異議なし。

【美術】

○委員長：美術について意見をお願いしたい。

○委員：日文のデジタルコンテンツは数が多い。また、立体作品を360度どの角度からでも鑑賞することができる。

- 委員：光村の別冊は資料が充実している。
- 委員：日文は発達段階に考慮したつくりになっている。
- 委員長：日文「◎」、光村「○」でよろしいか。
- 全委員：異議なし。

【保健体育】

- 委員長：保健体育はいかがか。
- 委員：大修館は章の最後の振り返りが観点ごとに分かれている。
- 委員：大修館は二次元コードが多く、充実している。
- 委員：東書は学習課題がわかりやすい。
- 委員長：それでは、大修館「◎」、東書「○」でよろしいか。
- 全委員：異議なし。

(3) 今後の予定について

7月26日(金) 第5回選定委員会(答申策定)

7月31日(水) 答申予定

8月上旬 臨時教育委員会会議にて採択

(4) その他

教科書見本本を閲覧できる準備をしている。貸出希望があれば事務局まで。

(5) 副委員長あいさつ